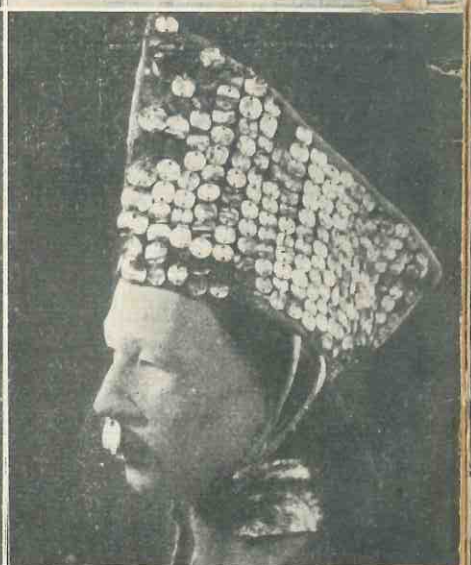
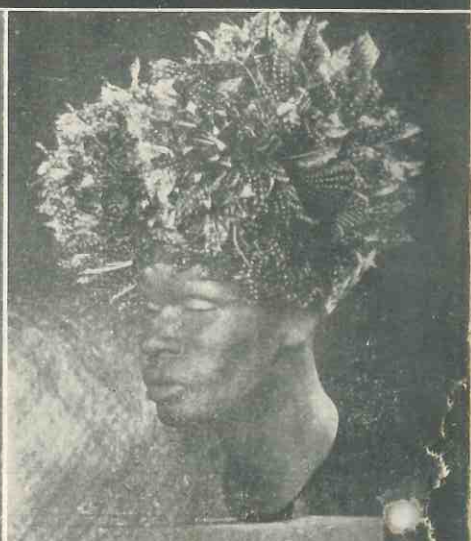
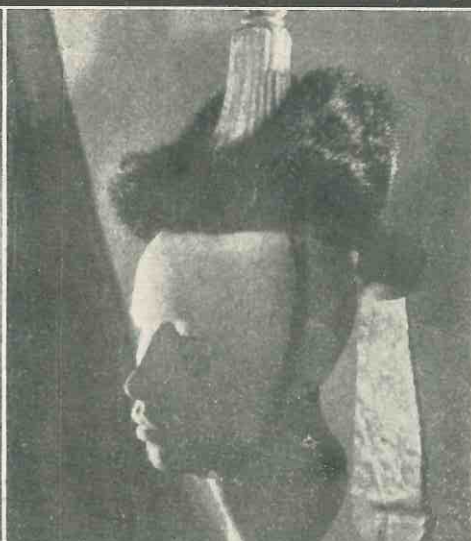
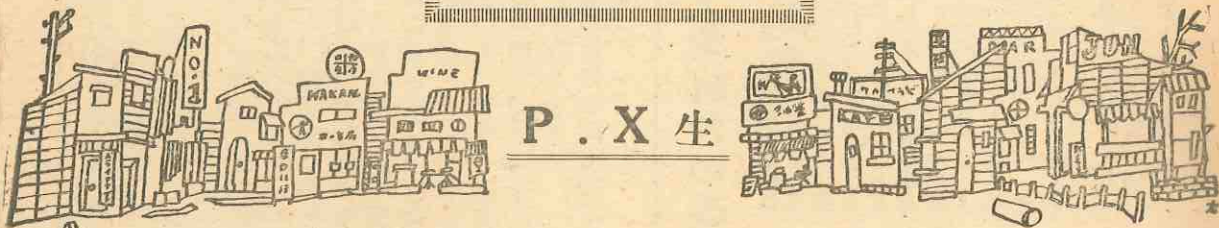


1949 NEW HAT 一月号



帽子は文化の表徴

百萬圓の宣傳



P.X 生

皆さんは現在のご商賣で満足して居られますか。帽子の賣上は昭和二十二年と比較して、數量に於て三〇%減、金額に於て二〇%増が、昭和二十三年の賣上標準になると思われまふ。

昭和二十三年の帽子需給状態を大雑把に検討して見ますと、中折帽子を除いた他の帽子は生産過剰であつて、冬物に於てその傾向が顯著であり、中でも廉價品の生産者が特にその打撃を蒙つたことは、業者のひとしく認めるところであります。

その結果生産者も、卸業者も利潤の犠牲と、死蔵商品と賣掛金回収の不圓滑とに苦しんで居られるのではないのでしょうか。

現在、生産者軒數の復興は戦前の七〇%、生産數量は戦前の四〇%に達しているが、消費者の購買力は反對に戦前の漸く二〇%位の低調を示し、需給の均衡が破れて二〇%の生産過剰を來たしていることがその主たる原因と思ひます。

皆さん、眼をたび街頭に注いでください。何%帽子を冠つた人がいますか、その新しい帽子は何%でせうか。買ひ得ない人は別として、

買ひ得られる青年層の人達が、調和のとれたスマートな服装をしながら只帽子のみを忘れていたり、又紳士が年頃のきた帽子を後生大事に冠つて居るといふ二つの事實は一體何を物語つて居るのでしよう。これは一般消費者が帽子に無關心であることになりませんが、大きな罪は業者自體が、帽子が服装の全體の調和をとる上に最も重要な部分を占めて居ることを忘れた爲に宣傳と帽子知識の普及を怠つたからであります。

今後宣傳を離れた營業は成り立たないのが原則であります。二三の例をあげて見ても化粧品、文具、藥品、書籍、食料品は言うに及ばず、最近證券業者でさえ、あの目覺しい宣傳をして私の知人に聞いたところでも、春の不振期一ヶ月の賣上を一日に行つたといふような好成绩を収めて居ることは一般が認めて居るのに、「帽子は身體の一部なり」と言われ、文化の最尖端を行く帽子業者が何故積極的な宣傳をやらぬのでせうか。

舊態依然の營業方針にとらわれ、宣傳をしないで賣上増進を望むのは「木によつて魚をもとむ」に等しいものです。茲に於いて聊か愚案を提唱

して参考に供したいと存じます。

前述の生産過剰品二〇%が、宣傳の力によつて解消されるならば皆さんの賣上が倍額となるのは火を見るより燦らかです。

宣傳の種類は新聞、雑誌、車内掛ポスト等あります。が、何れにしても、大規模に連續して回數を多く行わねば百%の効果はあげられませぬ。

その方法は未だ嘗て行われなかったことがない、突飛な、例えば「帽子は文化のシンボルなり」とか「あなたは春の帽子をお持ちですか？」という

謹賀新年

今井帽子株式会社

毎度有難う御座居ます

東京都台東区浅草向橋原町二丁目
電話浅草(84)三三八二番

賀正

本年も倍舊ノ御引立
ヲ御願申上マス

帽子、雜貨卸商

東京都中央区日本橋
橋町十三
株式會社

大仙商店

電茅場町(66)七〇四〇

ような短かい警句的標語のみ大きく表現して、廣告主の名前は全然入れないことです。ノートの多い大衆に呼びかけ一人でも多く帽子を冠らせる宣傳には、相當強力な團結が必要であります。個々の斷片的な宣傳では効果を期待出来ません。

宣傳費用は、東京地方に於て一シーズン百萬圓を投じなければ理想的とは言えませんが、一日に百萬圓と言えれば誇大妄想的の戯言のようですが、實行は可能と斷言します。

現在東京に於て帽子の原料業者、生産者、卸業者、附屬業者、加工業者、更生業者、有力小賣業者を合して約千軒以上あり、之に對して一軒千圓を割當ても百萬圓は纏ります。一軒千圓と言えれば相當高額のよう感じられますが、現在いろいろの名目の下になされて居る寄附金の單位は千圓位になつて居る筈です。この種の寄附金は何等代償のない出費であつて、ここに提唱する宣傳費の負擔金千圓は、吾々營業上缺くべからざる經費ではないでしょうか。この百萬圓の宣傳は、東京地方の限られた地域だけで行うのであれば、その効果は百萬圓しか生れないでしょう。

大阪へ行つても、北海道へ行つても、九州へ行つても、同じような宣傳が歩調を合せて緊密に行われるときに、宣傳される人には何倍もの響きをもつて印象づけられるでしょう。百萬圓が數百萬圓の成果を生むことは容易なことだらうと思ひます。大阪

ニューハットの

御選擇は是非定評ある……

村越商事有限公司

東京都中央区日本橋馬喰町4の9
電話茅場町(66)7186番

全般運動帽子製造販賣

佐藤清索商店

東京都台東区浅草向柳原町二丁目一
電話浅草(84)三八二四番
省線浅草橋驛西口下車

名古屋の業者の方々も、この點に深い御理解をもたれ、各々の地方に於て充分計畫され、相提携して、是非全國的宣傳として行こうではありませんか。

こうすれば、帽子業者の宣傳に示された團結力が、偉大な結果を生んだことに對し、他の業者も羨望と讚歎の言葉を送つて、必ずやこれに倣うでしょう。そうなれば、帽子業者の宣傳によつて示した團結が、日本全業界業者團結の先鋒ともなり、好い範例を示すことにもなります。

帽子協會は、こういう事業に最適任の構成をとつています。協會は會員の忠實なる代辯者であり、福祉を保護する爲に作られたものですから、信頼され、親しまれ、愛されるものでなければなりません。會員を率い、君臨する會ではありませぬ。會員の皆さんが動かして居るのですから、皆さんは百萬圓宣傳の中心人物である筈です。此の趣旨を御理解下さつて、早速春帽子から、歩調を合せて行こうではありませんか。

運動帽生産復興運動起る

近來、スポーツは日を送りて熾んとなり、文部省當局も亦大いにこれを後援して居る時に際し、全般的に運動帽の必要を叫ばれて居るが、此の要求に應ずることが出来ず、業者は徒らに拱手して居るが、現在の趨勢に鑑み此の際除外令の解除を求め、運動帽の專門業者は完全なる良品を造り、水に魚とも言うべき關係にある運動帽を補給してスポーツ界の要求を満たし、一舉兩得の道を開くにしかずとし、東京の運動帽子部會を復活して役員連名で此の度當局に對し、衣料品製品目録に運動帽子を加えて、爾今資材の割當方の運動を起した。此の運動は全國同業者の注目を惹く事と思ふ。

優秀フード帽子

石井帽子工業株式会社

東京都台東区浅草三筋町二丁目四
電話浅草(84)八四六四番

東京運動帽子部會

東京都台東区浅草向柳原町二丁目一番地

會長 佐藤 清索
副會長 保 久一郎
幹事 内藤 豊三
幹事 鈴木正之助
幹事 菅谷千代松
同 折原 進
同 石原 寛造
同 淺野 常吉
同 田口正一郎
同 長谷川吉吉
同 藤城 平吉
同 木谷 吉郎
同 佐藤 梅吉
同 岡野 實
同 高 利衛
同 山田 龜松
同 多胡 晋吉
同 島田 竹藏
同 吉澤 太郎
同 土屋 通
同 後藤 岩男
同 宮澤 源助

今日の様に未だ基本的に混亂しつつある日本経済の秩序が一つの安定条件に達するまでにはまだ相當の期間が必要である。その過程において、中小工業の地位も決定されるのである。

帽子業界の現状について考えれば、現在の商工省や大蔵省の政策は、資材資金の面において吾々に對しては終戦以來甚だ冷かであると思われ。傾斜生産方式の採用と金融機關の融資制限の執行とは、明らかに巨大産業保護育成に進みつつある。こ

帽子業界の現状と前途 (前承)

日本帽子工業協會々長
西日本帽子工業協同組合理事長
山西龜三郎

これは吾々帽子業界の見方が他の生活必需品よりも低位にあることと、企業レベルが餘りに低いために、中小企業として過小に眺められているからではあるまいか。されば最近政府は「中小企業廳」を設置し、中小工業者の健全なる發達を計るといふが、その腹の中は、再び嘗ての様な巨大産業(帽中會社の如きもの)の下請工場として中小工業を再編成して行こうというのではなからうか。

中小工業が、技術の低劣と労働條件の劣悪とを特長としてい

中小工業は日本経済の中で大きな比重を占めており、又今後の帽子輸出貿易に於ける役割は最も重要である。

政策顧むに足らずとすれば、中小工業者の横の連繫を緊密化し、資材資金の共同確保、技術の相互公開、創意工夫等により健全生産を目標とした、業者の自主性の力によつて、個々の中小工業の殻を破つて團結し、巨大産業の横暴に對抗しつつ危機を切りぬけて行かねばならぬ。これをすくう方式は「中小工業の協同組合化」と名付けられる。もはやセクト主義は許されない。わが帽子工業者を護るものは、自主性ある中小工業自體であることを再び銘記しなければならぬ。

既に一般帽子業者のクローポンに依るリンク制も除かれ、帽子は自由販賣品となつたとは言ふものの、製造には資材配給制が残り、尙一般的には公定價格は嚴守されている。而し乍ら、この價格統制も來春三月頃には解除されるのではないと思われ。即ち、現今の帽子賣行か

らみて、公定價格以上に賣れそうもないからである。そこで帽子の一般統制が全面的に外されてしまふと、自由に買える爲購買意欲が起らぬ結果、製品が賣れ行き不況のため市場に氾濫し、商品のダンピングも起るのである。

かく考察してみると、製造業者においては、原料が生地にしても、フェルトにしても纖維なるが故に生活強必需品であり、輸入資材なるために統制はむしろ強化されんとしている。生産工費は労働攻勢の強化のうちに高騰の著しい傾向が認められる。徴税、金融統制も強化されて來た。これでは最早、工業者は原料高、製品安という企業破壊の運命に到來して來てゐるのではなからうか。統制から除かれた一般企業方面には、むしろデフレ的な事態がいよいよ深刻化するに違いない。即ち安定恐慌の重壓は、我々工業者の頭上に發生し、つあるのではなからうか。誌面の都合で相當割愛させて載じたことを、筆者及び讀者にお詫びしたい。

謹賀新年



御振込ニ 御送金ニ
皆様ノ
富士銀行 鳥越支店
ヲ御利用願マス

東部日本帽子工業協同組合の整備刷新について

繊維業界の整備刷新に關する件として、二三織第一六二三號で商工省より指示があり、十月末までの組合の機構を改革して十一月一日より實施と云ふことになつた。

簡単に云うと、今迄はミシン十臺以上で統合された小組合或は十臺以上のミシンを所有する法人並に個人が組合員となつて協同組合を作つて居たが、此度の改革で十臺以上の統合と云ふことを止めて、統合體の構成員のミシン一臺或は二臺の所有者でも直接組合員となり、資材割當は組合へ一括と云ふことになつた。

ミシン十臺以上所有の法人或は個人は、直接組合員であると共に、資材割當は其のミシン臺數により、個別にもらふことの出来るのは従來と變りないのである。

以上が今度の刷新の要旨であるが、これによると組合員數は従來の七十五名から一躍三百四五十名になるので、東部工業組合としては従來の組織が、全く變更される重大性と今後の組合の運行に關し如

何なる方法が最も適當であるかを審議するため、十月廿六日組合總會を開き協議したのである。當時業界の空氣は品種別に協同組合を新設すべしと云う意向と、矢張り従來通り協同組合一本に包括すべしと云う意向が有つたが、數度の有志並に現理事者の懇談會を行い、次の通り組合機構を決定し其の運行方法を取ることと決まつたのである。

謹賀新年

新星商工株式會社

取締役社長 渡邊政之助
東京都東區淺草向柳原町二ノ二
電話淺草(84)三三五二・二六三七

東部日本帽子の工業協同組合の改組と役員改選

| | | |
|-------------|--------|-------|
| 一、理事長 泉名 増造 | 加藤 勝美 | 伊東信次郎 |
| 一、副理事長 | △：統一會 | |
| 桐敷長太郎 石井 富藏 | 結束 宗一 | 宮澤 正雄 |
| 福島 文英 結束 宗一 | 青木長次郎 | 白井 廉平 |
| 木村 修一 | 佐藤 清榮 | |
| △：理事 | △：學帽部會 | |
| △：大人帽子會 | 木村 修一 | 岸 房太郎 |
| 桐敷長太郎 泉名 増造 | 甲田善三郎 | 末吉 甚平 |
| 河村 純眞 井口軍次郎 | △：監事 | |
| 片岡 勝藏 | 小澤 幸一 | 中村平八郎 |
| △：作業部會 | △：専務理事 | |
| 石井 富藏 柿澤 守一 | 中澤 三郎 | |
| △：子供帽子會 | | |
| 福島 文英 富塚 晃 | | |
| 大口 貞義 増井 英一 | | |

金網式圓プレス機

圓任上臺電熱三百W
アルミ圓型六型兼用付
送料共 五八〇〇圓

金網の壓力百貫以上、網目より水分蒸發、乾燥速く糊利良好、砂押、水壓機に優る輕便な新發明プレス。製帽用、洗帽の外に帽子店のストック又は送荷中の型崩れ直しに是非必要。

輕便手廻卓上艶出器
鐵製マッキ仕上取付自在
送料共 一九〇〇圓

神戸市中央區三宮町一丁目
秋田帽子プレス
【型錄送呈】

各種帽子附屬

レザークローズ

賀正

中川庄商店 東京店
台東區淺草鳥越一ノ八 電話淺草(84)2032

本店 = 大阪
支店 = 名古屋



指定生産資材 割當に関する

手数料徴収法令公布さる

政府は指定生産資材割當規則の一部を改正すると共に、物資の割當に関する手数料等の徴収に關する法律施行に伴う措置を制定し、十月五日各省共同省令を以て公布した。

これに依り、十月から指定生産資材需要者はその割當申請書に収入印紙を添付して、割當手数料を國庫に納付することになったが、手数料の種類は申請手数料と割當手数料の二種である。

申請手数料は、指定生産資材の割當の申請をする需要者から割當申請書一件につき五十圓徴収せられる。申請書一件とは、記載された資材の数の多寡、申請書の部数、枚数等の如何に關係ない。割當規則第三條第三項の繼續需要の申請書も一件である。然して其徴収時期は、昭和二十三年十月一日以降提出の割當申請書から徴収せられる。

割當手数料は、指定生産資材の割當を受けた需要者が、當該物資を譲り受ける場合に、割當に係る物資の統制額に割當數量を乗じて得た額の百分の一に相當する金額を、割當料として納付しなければならぬ。つまり割當證明書を現物化する場合に

納付するのであつて、現物化が遅れる場合は當然遅れて差支えないのである。又現物化が事情により敷分に分れて行われる時は、其の都度必要額を納付するの原則とする。第一次の現物化が千圓に満たないときには納付の要はないが、第二次以降の現物化において其の時迄(第一次分を含めて)に現物化した金額の計が千圓に達した時と認め之を納付する。

物資を譲渡する者は、割當公文書に自己の住所氏名又は名稱を記載し、此の場合に使用した印章を以て収入印紙に捺印するものとする。貼付印紙額が納付額に不足する場合等は無効であり、かかる無効の割當公文書により物資を譲渡し又は譲受けた時は、無効切符賣買として割當

賀正 御仕入は 雙葉 帽子の

東京都台東区浅草鳥越二ノ二
(左工門橋通り消防署隣)
電話浅草(34)0六六〇番

賀正 御仕入は 是非 渡義へ

東京都中央区日本橋馬喰町四丁目十番地
帽子卸 渡義産業株式会社
電話茅場町(66)七四二番

謹 賀

日本橋馬喰町四ノ十一
三本産業株式会社
省線浅草橋驛西口下車便

| | | |
|--|--|--------------------------------|
| 浅草鳥越一ノ四 内藤良平商店 現賣部日本橋横山町七 | 浅草左衛門橋角 齋藤帽子店 電話浅草5468番 | 浅草鳥越一ノ四三 大島浩商店 |
| 歌 一ツトヤ一際目立つ優秀帽子 仕入は内藤商店へ 二ツトヤフレッシュカラーの良 帽子其の名も 酒井の國玉印 三ツトヤ三本産業の良帽子 必ず安いと客は言う 四ツトヤ他所より安い現金や 五ツトヤ何時も最新取揃え 買いい買いい 土肥商店 六ツトヤ村越商店買いいお店 荷造り完全迅速だ 七ツトヤなんでも間に合う評判の 下口商店早い店 八ツトヤ矢張り信用出来る店 麴 帽子は のれんが古い 九ツトヤこないだ仕入れた 良い帽子 大島商店獨特よ 十ツトヤ問屋は渡義客本位 いつも親切ニコニコと | 新 國王印優秀帽子發賣元 株式會社 酒井商店 合東區浅草橋二ノ十七 電話浅草(84)二三三四番 | 年 合資會社 下口商店 合東區浅草橋三ノ七 |
| 浅草小島町二ノ八 村越正造商店 電話浅草8464番(呼) | 浅草小島町一ノ四 土肥啓商店 電話(84)5698番呼 | |

小賣店と宣傳の實際

クラウンハット 竹内棟

自由經濟の再現が目前に迫つて來て居る現在、吾々業者は如何にして、よき品を販賣するかに腐心いたして居ります。戦前帽子協會のスローガンであつた「帽子は一ばん目立つもの」と云う極めて適切なる標語が、全國津々浦々まで如何に波及した事か、この標語を再び生かし業界の發展策のモットーといたしたいと思ひます。

「一度被つて鏡を御覽！」カレンヂ。ライフだつたかホームライフだつたか判然と記憶にありませんが、仲々うがつた標語だと感心いたしました。店の型式をU字型にすることは、お客の收容數を最高率にし又お店に這入るのに極めてスムーズにする點等誠に學ぶ點が多くあります。

「與えて然る後取れ」アメリカは確かに商道を心得て居ります。與えたと云う字句の解釋も種々あるでせうが、店員が愛嬌を以つて迎え、店の和やかな氣分を與える事も必要でせう。殊に素見の客に對し

ても、親切丁寧をモットーとする點吾々が大切に考えさせらるる所でしょう。素見の客と見ると、素氣ない態度が出がちになるのは人情ですが、四季の變り目に店頭店内のデコレーションに關心を持つことも肝要です。これは帽子専門店では無理な點もありませんが、PXの賣店では、店頭でお客に大きなバスケットを渡し、店内を一巡する内に一杯にする仕掛けでお客の購買心をそるるよう物の配置をすることに全力を擧げて居ります。知らず知らずの中に不急品まで買つてしまふ。會計は出口に於て整理されます。高引もなければインテキ性もない明るい商賣が行われます。斯かる方法も實際に取入れたいものです。兎に角如何にしてお客の購買心をそるるか云う點商人ことに小賣商人が永久に研究題目にならなくてはならないと思ひます。何れ後日に稿を改めて、アメリカの商賣往來のホットニュースを紹介したいと思ひます。

賀正 帽子附屬品製造販賣 石敏商店

東京都台東區向柳原町二ノ一
電話浅草(84)三九〇〇番

パナマ 麦稈 帽子研究會

第三回研究會
(十一月六日開催)
一九四九年式各種新型の決定

五月〇二日展示會開催：大衆に觀覽させる場所は百貨店を希む

五月、六月、七月夏帽子を宣傳する

◇會合後記 二人の缺席は寂しく感じたが「パナマ帽體業者に要望」の原稿の協議があつたので吹飛んだ。今日は研究諸事項を纏める會合となつた。たつた三回の會合であるが會員の團結したことは見逃せぬ一大收穫と信じている。

1949年 新春を祝す

本年も相變らず御引立の程を御願ひします
フード帽子製造販賣 吉敏帽子工業株式会社
東京都台東區浅草鳥越二ノ二五

製帽新陸會

| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|---------|----------|---------|---------|--------|--------|---------|--------|----------|---------|---------|---------|--------|--------|---------|--------|---------|---------|---------|----------|---------|---------|----------|---------|
| 會長 高橋利明 | 副會長 大口正義 | 庶務 中島清高 | 會計 須田秀吉 | 同 齊藤和一 | 同 長塚松男 | 同 小笠原恒男 | 同 結束宗一 | 顧問 小島賢太郎 | 顧問 木谷吉郎 | 顧問 加藤好美 | 顧問 大藏義美 | 顧問 富塚美 | 顧問 原田巴 | 顧問 根岸伸介 | 顧問 小林繁 | 顧問 竹澤幸治 | 顧問 吉澤敏男 | 顧問 石井正義 | 顧問 佐々木陽二 | 顧問 藤原八藏 | 顧問 布谷富郎 | 顧問 小高倉之助 | 顧問 竹澤大治 |
|---------|----------|---------|---------|--------|--------|---------|--------|----------|---------|---------|---------|--------|--------|---------|--------|---------|---------|---------|----------|---------|---------|----------|---------|

帽子製作の理論と實際

菱 尾 幸 一

機械文化の發達した今日、機械を利用しない工業は進歩しないといふ理論は、一應成立するが、縫製帽子の如きは必ずこの理論に當てはまるかどうかは問題である。

元來小供帽子にしても學生帽子にしても、其の他の大人帽子にしても、家庭工業が多く工場らしい形態を調べて居るものは三都を通じて極めて少ない。

機械と言つてもミシンが主であつて、其の他の機械を利用することが少なく、技術的な手工業であるからである。

季節に依つて流行を追ひ、形態を考案して裁断型を造り、年齢に應じて色彩とサイズを定め布地を裁断して縫製加工し、飾りを付けて仕上げをする。こんな順序で製品化するのであるから、形の考案が即ち賣行を支配する事になるのであつて、小供帽子にはこの形容の考案が一番大切となる譯であります。

新型を一個工夫考案したとき先ず其の形の裁型を造らねばならぬ。裁型は、製圖を必要とする。製圖には圖法があり數學的學問が必要なのである。けれども從來帽子屋は、帽子の學校と云うものが無かつた。徒弟制度であつて、五年、十年と年期を入れ、飯焚きから守り使ひ走りをして、兄弟子や渡り職人の

終戦後の産業は、輸出を目的としなければ發達しない。小供帽子も輸出に向つて發展の道を講じなければ程なくして行き詰りを來す。此の位の事は、誰れでも承知して居ることだが、小供帽子の輸出は未だ相當の期間と研究が必要であると思われる研究とは即ち文明諸國に劣らない形容と裁縫技術とを云うのであつて、形は、元形裁断型の考案即ち製圖の問題になる譯であります。

裁断型は、帽子の基礎であつて、其の根本をなすものは、製圖學であります。

製圖の研究に當り實際と理論とに於いて私の體驗を記述して御参考に供します。

昭和七年四月四谷傳馬町に東京高等洋裁學校と云うのが在つた。其の學校で帽子の製圖に就て講演した事がある。校長の本間良助先生は、武蔵高等學校の教授で有名な圖學家であつて、洋裁に興味を持たれ創造主義の裁縫を主唱せられた先生であります。

の御仕入は
親切で勉強の店
山崎へ
山崎商店
山崎町五丁目
東大橋通り
大阪銀行

私の製圖の講義は、總て裁切寸法であつた。本間先生は私に向つて、裁縫は總て仕上げ寸法を原則としなければならぬ。然るに君は、縫代の付いた寸法即ち裁切寸法を以て講義して居ると云われた。

昔から製帽業者は、縫代の付いた裁切寸法を以て常識と心得て居るから何の不便も感じなかつたからである。

けれども學問として公開するには、學問的な理論が伴わなくてはならぬ、と先生の見解を聞かされた。處が永年の習慣で縫代の付いてない裁型で裁断して仕立てるのに骨が折れて、到底仕事にはならない。と云う私の見解から先生と私が學問と實際とに就て議論を始めたのであります。

其の議論は三日間も續いた。或る夜の如きは、夜明けまで續いた事もあつた。

例えば、六つハギの裁型を造るに縫代の付かない仕上寸法の型を作つて、それで布地を裁つたとする、先生の理論から云う

と、縫代は勝手であるから、計算に入れる必要はないと云う事になるから、六枚の中一枚は、五枚一枚は三枚、残りの四枚は六枚もあれば八枚もあるとするそんな裁型で裁つた布地を縫い合せるには、一枚一枚鉛筆で印を付けたら、誤り留めたりしなければならぬ。工賃に制限のある帽子工業では到底出来るものでは無いと答えた。先生は、早く出来るよと、安く出来るよと云う事は、職業意識であつて金儲けの爲め的手段の技術で學問ではないと言われた。少くとも學問として發表し研究するならば、確固不動の原理でなくてはならぬと學者らしい見解を述べられた。

何が故に縫代の付いた型と付かない型とが學問的な相違があるかと、段々説を聴いて見ると縫代を付けた型は職業的に便利であると言ふだけのことで、決して學問ではない。何となれば或る形に五枚の縫代を付けたとする、更に又其の外側へ五枚付ける、更に又五枚付けると云う具合に何回も外側へ付けると

は、原形との差は、全然異つた形となるからである。従つて製圖の學問としては、違ふであることが解つた。

然し、學帽や官廳帽の如く、天玉越玉と云うような微細な布地を縫い合せて作る帽子に於ては、やはり縫代の付いた裁型で裁つて正確に縫代通りに縫うと云う事を要するのである。これは學理では解らない。實際上の問題となる譯である。私達が祖先傳來の技術は學問と離れた處に優れた技術のある事も確かだ。學問を離れては進歩しないといふ理論も成立することを忘れてはならぬ。技術、即實際の修練と學理とは、いつも併行して進まなくてはならないことを知つた。本間先生は私にとつて最強の論敵であつた、同時に最大の良師でもあつた。私は先生より教育され先生の學問的影響を受けた事は實に少なくない。これはほんの研究途上にある私の一つの出來事に過ぎませんがこれから進出せらるる製帽業者の爲に何かの御参考になれば幸と存じます。

帽子協會設立總會に於ける各代表の挨拶

帽子協會會長 岸房太郎

只今、全員の皆様から私を會長に推薦して下さいました未熟者であります。會長をつとめさせて戴くことになりました。

大體この會は、仕事は積極的によらねば意義がありません。仕事は積極的によらねば、財政面からは極めて消極的によらうと思つて居ます。この仕事の目的は外にありません。帽子の昂揚を圖ることにあります。全國民に帽子を被つて戴く外にありません。今日帽子を被つて居る人は極めて少ないですが、これは製造、卸が復興してきて本物の生産をし、數に於ても相當多數のものが出來たが賣行がよくありません。金高面からいいますと、物價高で上つてはきましたが、賣れた數では少ないです。業者の方には全負協會に入つていただいていますが、現在生産過剰になつて居るのではないかとと思つて居ますが、これはそうではなくて需要者が少なくなつてきたからです。一般需要者に向かうようなものを作つて、數倍の賣上げをみねば我々の仕事は成り立ちません。

低調であつて、我々が作つて居る製品の對象となるのは、以前の國內製品消費地から考へるとそれらの地域では日本品を買ふまでの實情にいたつていないようです。然し、近い將來にそうなるものと思われ、それまでは、先ず内地需要の恢復に備へる爲にいかにかすべきかを考へます。帽子を直接に消費者に賣つて居る小賣屋さんから、この帽子はこうすると賣れる、この

小賣業者代表 米田一雄

私は健康を害して居ますので遠慮したいと思つて居ましたが、覽れてもと思つて實は萬一の爲に息子をつれてきました。

我々は帽子で生きて居ます。これなくては死ぬかも知れない帽子の會のあるところでは、私は何處へでも出て行きます。それで満足して居ます。先ず帽子協會の成立を衷心より喜び申し上げます。

十數年前になります。前の

協會を開いたときに手傳わして戴きましたが、その時は協會が何をやつても反響がありません。然し、今日考へてみると残つて居るのに「帽子は一ばん目立つもの」があります。やはり反響があつたと思つて居ます。私は協會の小使のつもりでやつて居ます。帽子がなければ我々は死ぬんだと思つて居ます。協會は今日餌をまいて明日魚がかかるというのではなく、

やれば自分の懐に入つてくるものでもなく、誰かのところへ入るのです。それが何時かは自分のところへ来るでしょう。

にくまれ口になります。私からのお願いとして、今日までは何でも賣れた時代でしたが、今日製造、卸の方には分つてきて居るようですが、今日のように先端性が強くなつてきては、先般のように何でも買つては、お客はありませぬ。これが恐ろしいのです。

協會には製造、卸、小賣、材料の關係者が集つて居ますが、賣れない帽子が店に積みあけられることは、協會の損失であり國家の損失であると思つて居ます。棚の隅に積みあげられないよう

賀正 雙葉印刷紙業社
千代田區神田 司町二ノ九

賀正 壽原帽子株式會社
東京中央區日本橋馬喰町一ノ一
電話茅場町(66)九一七・七〇七〇
出張所 小樽市入船町一ノ七 壽原産業株式會社内

謹賀新年
高級婦人子供帽子専門卸
東邦帽子株式會社
東京中央區日本橋村松町二十一番地
取引銀行 帝國銀行淺草橋支店 千代田銀行馬喰町支店

に努めましよう。自己の流儀もあろうと思つて居ますが、何時までも片付かぬものを残さぬようによつて下さい。

私は震災のときにこのことを経験して居ます。物がなくなつて十七年目にやつと陽に出した経験をもつて居ます。この點について研究して下さい。

露骨にいいませんがこうすればというところを研究して、棚の隅に残らぬものを作るように特別にお願い致します。

更生組合代表

福岡伊太郎

本日は帽子協会の發會式が行われ... 更生組合代表 福岡伊太郎

卸業者代表

中井克己

帽子協會發會式にのぞみ、東部卸工協同組合を代表し... 卸業者代表 中井克己

新年賀謹



婦人子供帽子製造 卸 眞田紐抄織織物 株式会社 千代田製帽所

フェルト帽子代表

井口軍次郎

發起人各位の御熱心と來會者の方々の御賛同にたつて協會が誕生したことを業界人としてお喜び申し上げます。

資材の配給、殊に染料がない今日の製品は甚しいものがあり... 井口軍次郎

一般帽子代表

富塚晃

本日協会の創立に當つて何か話せよとのことでしたので、一言御挨拶をさせていただきます。

正賀

東京の天野製帽店へ 目下發賣中 春向フードは

原料商代表

吉澤音吉

只今總會がスムーズに成立いたしました。殊に私のように自由経済に四十年も携わってきた者には、官僚統制をはなれたものであるこの會が成立したこと

帽子業者

長野縣人會 (順不同)

- List of members of the Hat Association: 會長 中井克己, 副會長 福島文英, 常任 保久一, etc.

長野縣人會生る

有志間には懸案となつて居た長野縣人會が今度結成せられた。これは眞に愛郷の念より出發したもので、同郷人の結束を固くし親睦を圖り共榮相助を目的として長野縣人の向上と體面を保ち、其の成功と至福を目指すものである。

國民經濟の中で帽子が重要度の低い産業であるかという、そうではないと思ひます。昨年度の帽體は海を渡つていきますし最近でも二萬打をこえる註文がありました。來年は十萬乃至二十萬打の輸出が約束されていいます。もし二十萬打とすると凡そ五千萬圓が入ってきます。我々のかせぎとして悪いものではありません。最近政府も此の點に気がついたと見え種々配慮されることになりましたがまだ冷淡で、重要産業のような完成した企業體には援助がなされていませんが、帽子のように完成してない企業體には援助がありま

新春を祝す

皆様の御來店を御待ちいたします 帽子問屋 三矢商店

東京都臺東區淺草左衛門町一

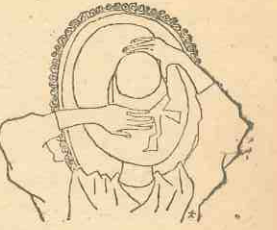
飛ぶように賣れたのです。どしどし作り直しましたが、勿論日本の帽子界は小さく、明治製帽と帝帽へ金をもつていつてもなかなか約束が出来ないという有様でした。十打から五十打という生産實情でしたが、生産があつたものの出来た品は素人があつてやつたのでひどいものでした。私は上海に行きましたがやはりひどいもので、ひどいというのは學帽の二重を糊でつけたのがあつたのです。それがために生産があがり、日本帽子の發展過程はかかることを経験ばならなかつたのです。本日この會で盛大に發會式が行われましたが、此の間私は西洋人に呼ばれまして、少し日本語の分る人でしたが「デモクラシーはどうだね」といわれまして、デモクラシーは戦後よくつたのですが、デモ・クランはよくならないので、これでは駄目ですと申しました。これからは暮しがよくなれば昔に歸ると思つて悲観してはいません。戦時中戦禍で他には作れなかつたのでもう駄目かと思ひましたが、今日のようになつてきました。會長のいわれた積極的にやれば何とかなるだろうと思ひます。宜しくお願ひいたします。(紙面の都合上御挨拶の要約に止めたことを御諒願ひます)

謹賀新年 帽子附屬品

御用命は技術と品質をモットーとする 帽子附屬品 株式会社 稻垣商店

東京都臺東區淺草小島町一ノ三 振替東京一三九〇一四番

を喜んでいきます。終戦後統制がうすらいできてだんだん自由經濟色が見えますが、本會がかように早く設立された、スムーズに成立したのは



新しい帽子の販賣法を、シカゴのマインシャルフィールド商店やフラデルファイアのジンベル商店の如き大きな店は、言うに及ばず、比較的小きな店も採用している。その方法は、お客がよく手に取って見られるように、一個一個帽子に型をつけて並べる。オーブンケース（前面に硝子の真参照）を用いる方法である。この傾向を代表するものは、マニトバブランドの新装百貨店の帽子部である。改装された帽子部は裏表紙の寫眞である。型のついていない帽子や前面に硝子のあるショウケース及び戸棚は一つも置いていない。

お客が寫眞で言えは向つて右から入つてくると、後の戸棚に飾られた帽子が目につく。そのまま冠れるように型をつけた帽子は、一つ一つ別々のブラケット（腕金）の上に置かれていて硝子が表示され、腕金の下部にサイズが表されて、選ぶから、お客は自由に選擇できる。戸棚の後は、ストックの帽子を置くに便利な場所がとつてある。

「アメリカ」便り 一編集部一
……カナダの小賣店で採用している……
最新式帽子販賣法
この百貨店の支配人は強調して曰く「私の賣子がこれです。こうするとお客様が帽子を見るにも、ズット便利で、すぐ帽子が似合うかど

最近アメリカの洋品店の經營法

その代表的なものは、ボストン市一流街に一九四八年九月、五十萬弗で新築されたルイス男子服装百貨店である。この百貨店主は「帽子は一ばん目立つもの」と云う信念の下に帽子部に主力を注いでいる。帽子部を巧みに運籌するならば全店を維持することが出来るからである。新しく男子服装百貨店の信用を博するには、サービスと品質のよいと云う評判を得なければならぬ。それは他の商品によるよりも帽子が一番手取り早い。扱てサービスは、販賣員の質と技術によるものであるから、帽子部は販賣員募集に當り百人の内から五人を嚴選した。商品には品質とスタイルに重點

正賀 木型

營業品目
帽子木型 帽子金型
帽子機械 帽子附屬
洗帽藥品 帽子用器具
帽子伸張器 發賣元
帽子サイズ計器

福岡商店
福岡伊太郎

東京都台東區淺草向柳原町一ノ二六
電話 淺草(84)七三七四番
振替口座東京一七九二一五番
木型工場 東京都台東區鳥越一ノ一五
機械工場 東京都台東區淺草向柳原町二ノ一

消防團正帽の代理店を募集す
(一町・村・一店に限る)

東京で只一軒の消防廳指定生産工場
東京消防廳警防部指定生産者

大和帽子工業株式會社
各縣消防協會 御用
農業協同組合

本社 東京都台東區淺草向柳原町二の一
電話 淺草 〇九八〇番二八六六番
工場 栃木縣佐野市朝日町七〇二番地
電話 佐野 六〇七〇番

☑金參百圓御送金の方に見本規則書カタログ郵送☑

三題 斬

帽子 上野動物園 エレベーターガール

戀愛は、青春期のハシカなりと、喝破した學者が有ります。何方も一度は、此の難關を突破しませんと、一人前人間になる事が、出来ません。只、重いか軽いかだけの違いで御座います。一途に想いつめて、死を決する青年も御座います。本當に怖しい病氣で御座います。鈴木乙雄君の宅を訪れました、加藤甲太郎君。二人共學校を出たばかりのサラリーマン。

乙「君、帽子を取つたら、どうだい」
甲「アツそるか、どうも帽子を取らないのが、習慣性になつて了つてネ。」
乙「君、そんなに禿を、氣にする事はないヨ。日本中で君一人と、言ふなら悲觀しても仕方がないが、頭に毛の有る人を除けば、みんな禿だし、光頭會なんて會まで、出来ているんだ。堂々と家の中へ入つたら、帽子を取り給え、遠慮する事はないよ。」
甲「ホエ、君はそう言うが、未だ二十六だからなア、禿げた原因は判つて居る。病氣のため、強い薬を飲んだ爲なんだ。然し餘りに帽子を冠つて



古 今 亭 今 輔
「何だ又乗れなかつたのか。」
乙「僕が惚れ惚れと見とれて居る間に、定員になつて了つて丁度二十回目にやつと乗つたら僕一人サ。すると「貴方隨分お待たせしました。モット人を悪くしないと、早く乗れませんヨ」と言うんだ。」
乙「成程、面白くなつて来た。デ、加藤君どうした。何と言つたネ。」
甲「僕は人の迷惑になる事は、出来ない性質で、假りにどんな、戀しい人が出来ても其の人が他に愛人が有つて困ると言え、僕は其れ以上言えないんですと言ふ途端、カイツと顔が熱くなつて来て、胸はドキドキ心ウキウキ、東京アキウキ、ヒヤーツ。」
乙「止せヨ、頭うなヨ。」
甲「眞剣な態度が、其の人の胸を打つた見エ、ポイツと、耳のつたね迄、赤くなつて来て其のまま、揚つたり下りたり、運轉している間、ズーツと乗つていた。然し縁と言ふものは不思議、其れから、デパートの公休日には、必ず二人で散歩する事になつたが、一つ僕が困つた事には、其の間一度も帽子を取らなかつた。又帽子を取らなければならぬ、演劇や映畫をきらつて、今日は芝公園次は、日比

いる時と、取つてからの人相が變り過ぎるからネ。實は其事に就いて相談に来たんだ」
乙「ウム、大分眞剣な顔をして居るネ。」
甲「一身上の問題だ、開いてくれ給え。實はネ、二ヶ月ばかり前、デパートへ帽子を買に行つたんだ。其のデパートの帽子賣場が、一階だと思つたら三階なんだ。少しでも歩かない方が、靴の爲めにいいと思つて、エレベーターの入口に立つた。ガチャン途端に扉が開いた。上へ參ります。上へ參ります」と言つて居るエレベーターガールの、美しい事、黒ダイヤのような眸、リソグのよう頬、三日月のような眉毛、椿のような唇、大理石のような、なめらかな肌ニヤリツと笑うと、頬に笑窪が出来て……」
乙「判つた、美人と言ふ事は、認める。ウウム」
甲「僕が、見とれて居る中に、定員になつてガチャンと閉つて、ガイツと上へ揚つた、と思つと、君、嬉しいぢやアないか、忽ちガチャン、ガイツと降りて来た。ウムツ有難い

谷、隅田川畔と、帽子を冠りツばなし。驚いたのは、上野公園の動物園、お猿が汽車を運轉しているから、見に行きませう。キリンの前で、見上げて居ると、風で帽子が飛びそうになつた。」
乙「其の時、光頭を見せたのか。」
甲「今思えば却つて其の方が良かったんだが、僕は兩手で帽子をおさえた。途端、永井丙三の奴がきて……」
乙「彼奴、口が悪いが、素ツ破抜いたらう。」
甲「ハツキリ、禿とか、光頭とか言え、いいけど、其の婦人に遠慮してか、オイ加藤、禿鷹を見て来たか、鶴が熊笹の向ふに澤山いる、一羽や二羽ぢやアない。ツルツルツルと言つてニヤリツと笑つて行つた。」
乙「悪い奴だナ。で君どうした」
甲「彼の女が、鶴の方へ行きませう。鶴をじつと見ていた彼女、鶴は貞操觀念が強く、雄が亡くなりますと、雌は一生獨身だそうです。只心持ちが通じて、互に許し合ふと、卵を生む清い鳥だそうです。連れ立つて歩く事、ツルンで歩く、ツル見合、彼方の事も心で想つて首を長く長く、鶴のような婦人の方が、有るんでせうと、謎のような事を言われたので、其の時僕の胸にジーンと應えたから、有りま

帽子袋と紙器
高級レベル印刷

| | | |
|--------|------|------|
| 中折帽子用袋 | 100枚 | 800円 |
| 学帽用打帽袋 | 100枚 | 450円 |
| フード帽子用 | 50個 | 250円 |
| 丸型一ヶ函 | 10個 | 750円 |
| ネクタイ用 | 50個 | 750円 |

東京間は配達致します
地方は尙送料要す

双葉印刷紙業社



明治の帽子

「ジャンギリ頭をたたいて見れば、文明開化の音がする。」
 明治四年五月の「新聞雑誌」という誌上に載つた有名なこの句は、長い幕府政治が終つて西歐文明を受け入れた新時代が開かれたときの象徴的な文化國家明治日本をあらわしたものである。

幕府の親兵が英式練兵にチョン嵩が不便であるところから、洋學者等も做つて結髪を廢し總髪を少しく短くした斬髪にした。

斬髪店が先ず横濱に、ついで東京に設けられたのは歐人に真似たものであるが、當時の斬髪代に「髷切り三米」というのがあつたことは、まだ一般にはチョン嵩が用いられていたことを示している。次第に花鉢等が簡便に行きようになつた爲、明治七八年頃には農家でも斬髪が見られるようになった。

大津繪節に、明治七年流行という題で詞をあげているが、それによると
 「これは當時のはやりのものぞんざりあたまに茶の羽織……」とある。すると、此頃は注目される程流行つたものであろう

まる度合は同一の關係にあつたろう。従つて、我國に帽子が如何に發達したかということ、冠は別として、明治になつてからの歴史を回顧すればよいことになる。

帽子が公に採用されたのは、一般に多く用いられるようになった時代より遡つてゐる。軍帽が明治四年、大禮服と禮帽の帽子にシルグハットがあつたのが明治五年であつて、帽子が比較的に見られるようになったのも此頃からである。

明治七年の文部省版畫には一人用馬車が市街を走つてゐる様子が示されてゐるが、取者は洋服にフランス式のキャツプであり、軍中の背廣の紳士は、路傍で話しこんでゐる和服と洋服の中年男二人と共に山高らしく（これは版畫が不明瞭なので斷言できぬが、學生らしい若者は袴をつけた和服で、いやに庇の長いフランスキャツプを被つてゐる。一般には、この繪にもある中山高、中折、鳥打、フランス・キャツプが用いられたはずであらうで、二葉亭四迷の寫眞にみるようなトルコ帽は藝術家の

百貨店向き高級デザイン・御覽になれば買いたくなる・婦人子供及各種帽子製造卸——

水野 匡平 商店

東京都台東区浅草橋一ノ一〇
 省線浅草橋驛ヨリ東南半丁
 電話浅草(84)六二七番

の中で或貴紳の宴會風景を皮肉つて、
 「扱また、來賓の方々を拜見するに、男子はどうでもよろしいが、貴婦人がたは、思ひ松茸の形したる麥草帽子を頭に乘せては、茸符の意を表するものあり。黒い網を顔にぶらさげて、蚊帳を張つては面の皮が薄いといふ謎を示すものあり。……佛蘭西の帽子、獨乙の靴、以太利のソレル、獨埃地利のケレンソリン、英吉利のリボン、西班牙のレース……」

といつてゐるが、これは現在の日本にもそつくりあてはめてよいようだ。婦人の帽子はレース縁とりの略帽がボンネット、さもないと羽根飾りつきの小形の麥草帽といつたものが多かつたが、二十年四月に行われた首相官邸の假裝舞踏會のような極端な傾向が、一般にもあつたらうことは、婦女唱歌之圖といふ恐らくは小學校の唱歌授業であるやうと思われる圖に、女教師が夜會服のようなものを着てレースの重なつた帽子を、椅子に並んでゐる少女の中にも同じような帽子を被つてゐるのが見られる。授業中に帽子を被つてゐることが事實でないようにも思われるが、或はそんなこともあつたのかも知れない。
 「東京開化繁昌誌」には華族子弟の洋學に従ふものを次のよう



「凡そ洋學に従事する者は、單身了行、亦一人の從ふなく時に洋犬の先だつあり、靴帽頭を輕く、木履足重し、老いずして縁眼鏡、女に非ずして金戒指、風領布風を防ぎ……而して歳未だ二十を超えず」と。宛字が多いが、しかも情景

新年 新感覺十高級帽子

株式会社 浪花商店 東京

社長 佐竹 道吉

東京都中央区日本橋浪花町十番地
 電話茅場町(66)七八五八番

をうがつて辛辣であり、靴帽頭という作字は、毛織物で頭をかぶせるという直観から出てゐるから面白い。

然しかかる風潮は長くは續かなかつた。明治二十二、三年頃の保守思想の勃興で洋服はすたれて婦人の如きは洋裝するものがなく、靴が駒下駄雪駄、こうもりが蛇の目、とかわり、「シヤツ」の如き「舶來臭きもの」は

正 市中二評判ノ良イ
 帽子卸商
 榎橋 次郎 商店
 台東區淺草
 鳥越二ノ二

正 千代田帽子
 株式會社
 東京都千代田區神田
 元久右衛門町二丁目十

間に流行りはじめた。
 一方、夏帽子としてはナポレオン(ヘルメット)と、バナマアンペラが入つてゐるが、明治十一年には早くも麥草帽が見られるにいたつた。
 頭髪が殆どザンギリになつた明治十六年、白聖の鹿鳴館が完成し、舞踏會で知られた鹿鳴館時代を作つたのである。
 この風潮が下に傳つて町人

も洋服を着るようになり、舶來物殊にパリ風の洋品が多く輸入されるにいたつた。中でも帽子その他の服飾品は種々雑多の樣式であつたらしく、明治七年の銀座の棟瓦通りを描いた榮齋重清の畫には、中年男が山高を被つてゐるだけだが、帽子の本格的採用はこの時代に行われたらしく、福地櫻痴の「もしや草紙」

新年 謹賀
 婦人小供帽子
 製造販売

F.S.K.

東京都目黒区下目黒3/553
 電話大崎(49)4670・5304

富士製帽株式会社

賀 製造部
 越竹製帽有限公司

正 卸賣部
 越竹

飛龍印帽子

株式会社 越竹

東京都港區芝新橋八ノ四二
 電話芝(43)2184番

ベード各種帽子製造

平和製帽株式會社

社長 岸房太郎

東京都台東區淺草向柳町2-9
 電話淺草(84)4626番

の需要に應ずるなり。これより、冬と夏とに分ちて其の流行を記さん。
(以下冬向、明治二十八年の流行を示す。)

山高... 山高は、官吏又は紳士向なり、色は黒にして本年は山の高き昨年よりも少しく低く、頭角は丸味にして縁の廣きかた流行、我國にては、シルク・ハットを被ぶる場合にも、これにて間に合はするもの多し、但し、シルク・ハットは舊來のままにて、これは我國にては流行の外と知りたまへ。
中折... これは出す入らずといふ帽子なり。官吏も、紳士も商人も、學生も、職人もかぶる。其の色は、濃茶、黒、濃鼠の三色に限るが如し。
鳥打... これは略帽なり。三年前より非常の流行。いづれの社會へも向く。霜降の羅紗、縞スコッチ、又は、天鷲に最も人望多し。形はいろいろあれど、山の側に三角の袋をつけ、切符や、ちよつと、したものを挿むに便なるもの多し行はる。前に髪あるものを用ゆるもあれど、あれは實は西洋婦人の馬乗帽子なり。老人向には、チリンと稱し、毛の巻き縮れし物にて、贅澤に好めば、狸虎の革に越すものあらじ、淡色の羅紗にて、士官帽形日清戦争時分より大流行。
學生帽子... 俗に海軍帽子と稱し、前に徽章あるものにし

て、小學生徒より中學生徒に至るまで此風なり。而して、從來は多く黒羅紗を用ゐるが、近來は紺羅紗を用ゐるもの多かり。現に、築地中學神田公立學校、獨乙學協會等の制帽は、皆紺羅紗を用ゐる。これは色の褪めかた黒よりも遅きがゆゑに徳用なるを羨びしか。
大黒形... 二三才までは毛糸製なれど、五六才まではプリシユ製の大黒形大に流行す。後に二條の燕尾ある海軍形帽子能くはやる。
夏向、明治二十八年の夏季間流行せしものを掲ぐ、
錫狭... 錫狭は紳士にも、書生にも、商人にも向くものにして、鬼あみ七分斐羅五分の形勢、鉢巻は其の人々の嗜好に任すといへ、黒か、お納戸のリボン又は琥珀若しくは同品淨模若しくは縞子の珍模様なり。縁は一吋五分乃至二吋位。
罌大... 罌の大きさは二吋五分より三吋五分まで、支那製、鉢巻は紺又は白の縞子なり。これは重に書生用なれば、價も亦廉なることは言を俟たず。
バナマ形... 紳士向には引續き流行。白羅紗の中折などもよし。
猪口形... 薄羅紗又はセルの製作にして、修飾なきものよし、色は淡色を喜ぶ。
レース形... 白の麻又は木綿のレース形は、當才より二三才

の小兒少女にかつがせば愛らしきこと限なし。併し、此形は、日本製にあらず。舶來品なれば、直段も割合に廉ならず、それよりも、山低く、縁廣く、二條の布帛を後に垂たる水夫形麥桿帽子を用ゆるに如かず。赤兒用には紗製の夏帽子可憐なり。
福富幸三郎

松竹梅の酒の話

平和日本の初春を祝つて、松竹梅のお酒の話を致ししよう。松は古來より強壯劑として此の葉を用ゐます。松葉酒の造り方は、一升瓶の中へ新しい松葉一杯押し込んで水を入れて日向へ出し、日光の力で醱酵します。つまり酒になる譯です。砂糖を少し入れますと醱酵も早く一層の風味となります。
竹は酒にはなりません。此の種類の笹が防腐劑として有名です。鯛や他の魚を贈物にする時、笹の葉を敷くのを御存じでしょう。又切前の江戸つ子が特に好む江戸前のすし等に、赤や黄色の間をば美しい色どりに笹の葉の切つたのを使います。これは決して見た目に美しいだけでなく、立派に生魚の防腐劑としての役目を果しているのです。
今年の夏は飯櫃に熊笹の葉を

各種製造卸
帽子製造卸
芦澤商店
東京都中央区日本橋馬喰町三ノ一

謹賀新年
帽子附屬品一式
山達商店
東京都中央区日本橋村松町十八
電話茅場町(66)二四八〇番

正賀
帽子紙器一般
高助紙器
東京都台東區向柳原町一ノ一
電話淺草(84)五八〇一番(呼)

正賀
富塚帽子株式會社
社長 富塚晃
東京都台東區淺草向柳原町二一
電話淺草(84)4343

謹賀新年
役員一協會
編集後記

あと中蓋だけして置きますと二番が取れます。この場合注意しますのは水氣の入らぬ様にする事です。水が入ると腐ります。これを夏十倍の水に薄めて氷

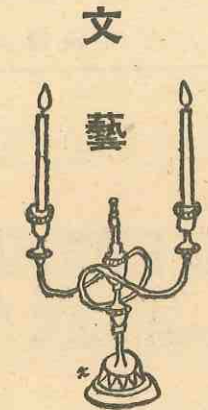
片でも浮かせて御覽なさい、實にうまい飲物となります。
暑氣當りや下痢等には生のまま盃に二三杯のみます。
さて松からは松葉酒がとれ、

梅からは梅酒がとれるのに、竹からはナゼ酒が取れないのです。よ。そのくせ、酒のことをオササと云うに至つては言語同断ではありませんか。

富塚 筑峰
鑼戸の軌り大寒の灯を閉づる
雪の峽母を背負へば餘りに輕し
川中の雨大寒の舟泊つる
北海道瀬棚郡 平賀 靜山
郷愁や夜寒の窓に北斗見る
鴉群れるて網干す濱や冬ざる
枯木寒む月白き野へ追はるごと
東京都日本橋 山城 鐘磨
悪い夢さめて住みよき御代の春
國榮え人また富みて俺が春

新春巡る
晋流居穂波
今日の目へ帽子新にや初詣で
年賀狀絶えて久しき友一人
藪入の心残りを早灯る
冬の夜路
破苦箭
迅めれば人も迅める冬の夜路
いつ果つる前路に迷ひ年暮るる
裁き終えて生くる佛に短き日

正賀
帽子木型
中村商店
臺東區淺草向柳原町二ノ一
電話淺草(84)三〇九八番(呼)



文藝

日本の六年振りで雑煮食ひ
念おして母を頼むと嫁に行き
炬燵から隠居の愚痴も聞きあさる

○... 敗戦三年目の今年の末日も餘す所幾何もなくつた。帽業界は一般中小商工業の中でも比較的復興の早い方ではあつたが、過去三ヶ年を振り返ると、帽業界にとつて此の三ヶ年は明治以來七、八十年の縮圖の様な感がある。我が帽業界が世界の水準にまで持つて行けるのは何時の日か、思えば前途多難な事である。
○... ニューハットも第三號を出して、漸く第四號の新年號を送り出す事になつたが、素人計りの集りとはいへ、御期待に添う様なものになるのは何時の事か。思えば之も前途多難な事である。
○... 國寶的存在であるトラヤさんの御主人始め皆さんの献身的努力に依つて、鈍才に鞭打つて折角共御期待に添う様精進する事を年頭に際して誓ふ次第である。(河村)

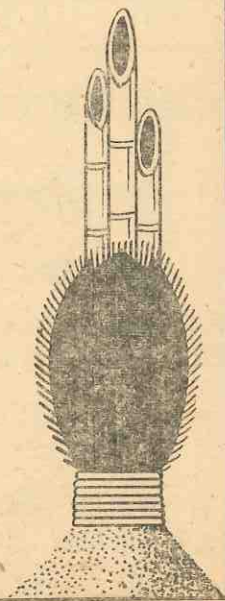
編集後記
○... ニューハットの發送の爲め、帽子小賣店の方は御姓名御住所をお知らせ下さい。
○... 文藝欄を作りますから短歌、俳句、川柳の御投稿をお願いします。
○... 編集に對しての希望感想及び「讀者の聲」の欄に御投稿を歓迎致します。
○... 原稿は、四百字詰原稿用紙

二枚以内で御投書下さい。
【宛名】東京都台東區淺草向柳原町二ノ一
帽子協會「ニューハット」編集部

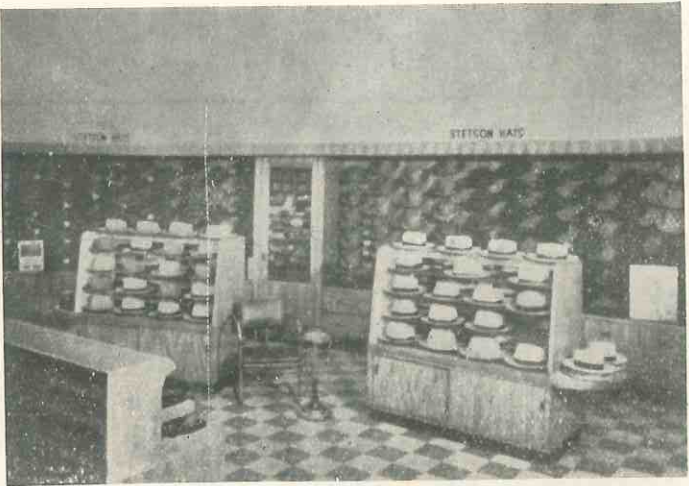
發行所
帽子協會
東京都台東區淺草向柳原町二ノ一
電話淺草(84)三〇九八番(呼)

謹賀新年

堀拔帽子株式会社



本社及
伊丹工場 兵庫 伊丹市 伊丹 二三六
洪寺工場 大阪府 堺市 洪寺 津町 東五丁目 四七二
東京支店 東京都 中央区 日本橋 人形町 二丁目 八



最も新しい帽子店の裝飾法
(本文アメリカ便り参照)

(上) — ブランドンの百貨店内帽子部
(中) — ルイス百貨店前景
(下) — 同 店内の帽子部



K.O.K. Panama
Premier Panama
賀正
パナマ中折帽製造卸
株式会社 片岡勝藏商店
東京都台東区浅草向柳原町二丁目
電話浅草(84)二二八二番

☆☆☆☆☆

☆☆☆☆☆



賀正

各種帽子製造販賣

河村帽子株式会社

社長 河村 鉦 眞

東京都台東区浅草向柳原町一三八
電話浅草(84)一八一五番

謹 賀 新 年

1949
春中折のお仕入は
業界の王座をめざす
新進



第一帽子株式会社
大阪市東成区南中濱町四一五九

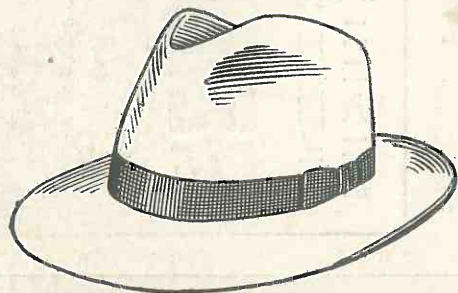
帽子の御仕入は

製造直接販賣の元祖

中井産業株式会社

東京都中央区日本橋横山町三二
電話茅場町(66)〇〇七二・六八八一

大阪第一帽子株式會社關東一手販賣店



TOYO HAT

- 良心的な品質 ● 建設的なサービス
- 新時代のデザイン ● 公正なる價格!

帽子製造卸

東洋帽子株式会社

東京都台東区浅草向柳原町二一
電話浅草(84)2706番

各種帽子卸商

現金元祖 (出張販賣は一切致しません)

株式會社

池田順作商店

東京都中央区日本橋横山町七番地五
電話茅場町(66)六七四一番